

▼千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増減並びに同組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部を改正する規約制定に関する協議

千葉県市町村総合事務組合の組織団体に、千葉市ほか7団体を加えることと、千葉県印旛と畜場組合ほか2団体を除くことの協議事項が承認されました。

また同時に、同組合の共同処理する事務に公平委員会に関する事務を加えること並びに組合規約の変更についての協議事項が承認されました。

▼千葉県市町村公平委員会の共同設置の廃止に関する協議

前述の規約制定に関する協議に伴い、今年の3月31日をもって千葉県市町村公平委員会の共同設置が廃止されることが承認されました。

▼山武郡広域行政組合規約の変更に関する協議

介護保険法の施行に伴い、山武郡広域行政組合が運営するデイサービスセンター利用者に対する介護サービスを図るため、居宅介護支援事業を新たに実施するにあたって、組合規約に定める共同処理する事務に「介護保険法に基づく居宅介護支援事業に関すること」を加えること

についての協議事項が承認されました。

▼固定資産評価審査委員会委員

の選任

平成12年3月17日をもって任期満了となる固定資産評価審査委員会委員の川島五郎さん(本郷)並びに伊藤日吉さん(小堤)が、引き続き同委員として選任されました。

▼平成11年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に2,544万2千円を追加し、予算総額を54億2,192万1千円としました。

歳入では、地方消費税交付金、地方交付税、国庫支出金、町有地売却収入、前年度繰越金及び町債が増額された一方、町税、自動車取得税交付金、分担金及び負担金、県支出金及び財政調整基金繰入金が増額されました。

歳出では、介護保険事業実施に伴う特別対策のうち高齢者の保険料軽減分の基金積立て、担い手育成基盤整備事業負担金及び横芝中学校建設基金積立金等が増額されましたが、老人ホーム入所措置費、私立保育園委託料、広域農道市町村単独事業用地購入費及び栗山川漁港単事業負担金が増額されるなど、年度末となり各事業の見通しがついてきたことよって所要の更正が行われました。

▼平成11年度国民健康保険特別

会計補正予算議定

不足が見込まれる一般療養給

付費、退職療養給付費及び老人保健拠出金等に充てるため、国庫支出金、療養給付費交付金及び前年度繰越金を財源に3,162万3千円を追加し、予算総額が11億5,452万4千円となりました。

▼平成11年度農業集落排水事業特別会計補正予算議定

年度末を迎え、管路工事委託費等に見通しがついてきたことから、これらの経費を不足が見込まれる上水道移設工事費負担金に充てようと、歳入歳出予算の総額は変更せずに歳出科目の更正のみが行われました。

▼平成12年度一般会計予算議定

将来に向けてのまちづくりの指針となる新総合計画の策定や都市計画事業の推進、周辺住民の利便性の向上と地域活性化を図るための栗山川橋梁架設事業、新たな航空機騒音障害防止対策事業、上堺会館の空調機器機能回復事業、防災行政無線親局の更新整備事業が実施されるほか、横芝中学校の建設財源確保のための基金への積立て等が行われる予定です。予算総額については、前年度に実施した第2保育所及び文化会館の空調和設備機能回復事業の完了、また、介護保険事業実施に伴う特別会計の創設による老人保護措置費等の介護保険特別会計への移行等により、前年度当初予算に比べ

1.2パーセント減の52億4,800万円が計上されました。(詳細については6〜9ページをご覧ください)

▼平成12年度国民健康保険特別会計予算議定

老人保健拠出金の一部が介護保険に移行することから減額となりましたが、新たに介護保険納付金が計上されたこと、また、不足が見込まれる医療費等の財源として財政調整基金5,000万円を取崩して計上したことによって、予算総額は、前年度当初予算に比べ7.2パーセント増の11億9,972万4千円となりました。

▼平成12年度老人保健特別会計予算議定

支払基金をはじめ、国・県及び町それぞれの負担割合によって、前年度当初予算に比べ25.9パーセント減の9億7,651万円が計上されました。減額となった主な理由としては、歳出の大半を占める医療諸費の一部が、介護保険へ移行されたことによるものです。

▼平成12年度農業集落排水事業特別会計予算議定

平成8年度から継続している木戸台地区農業集落排水事業の実施及びその供用開始に伴う施設の維持管理、並びに平成11年度から新たに実施される中台地区農業集落排水事業に充てられた

め、県支出金や町債、一般会計繰入金等を財源に1億7,193万8千円が計上されました。

▼平成12年度介護保険特別会計予算議定

介護保険という新たな制度を実施するにあたり、保険給付費、介護認定調査や審査会に要する経費、痴ほう性老人対策としてのグループホーム建設補助、また、介護給付費準備基金積立金等に充てるため、国庫負担金、介護保険円滑導入基金繰入金、県負担金及び町一般会計からの繰入金を財源に5億1,186万円が計上されました。

▼平成11年度一般会計補正予算議定(追加議案)

介護保険予防拠点整備事業として国庫補助金を財源に、健康福祉センター「プラム」内に浴室等の整備が行われることになったほか、主要地方道飯岡一宮線道路改良事業用地として、山武土木事務所から町有地提供の要請があったため、当該用地を千葉県へ譲渡することになり、その土地代金については将来の横芝中学校建設資金として基金積立てを行いました。このよう

なことから、歳入歳出予算の総額に5,996万3千円を追加し、予算総額を54億8,188万4千円としました。

※ 今議会で可決承認された議案の概要は以上のとおりです。